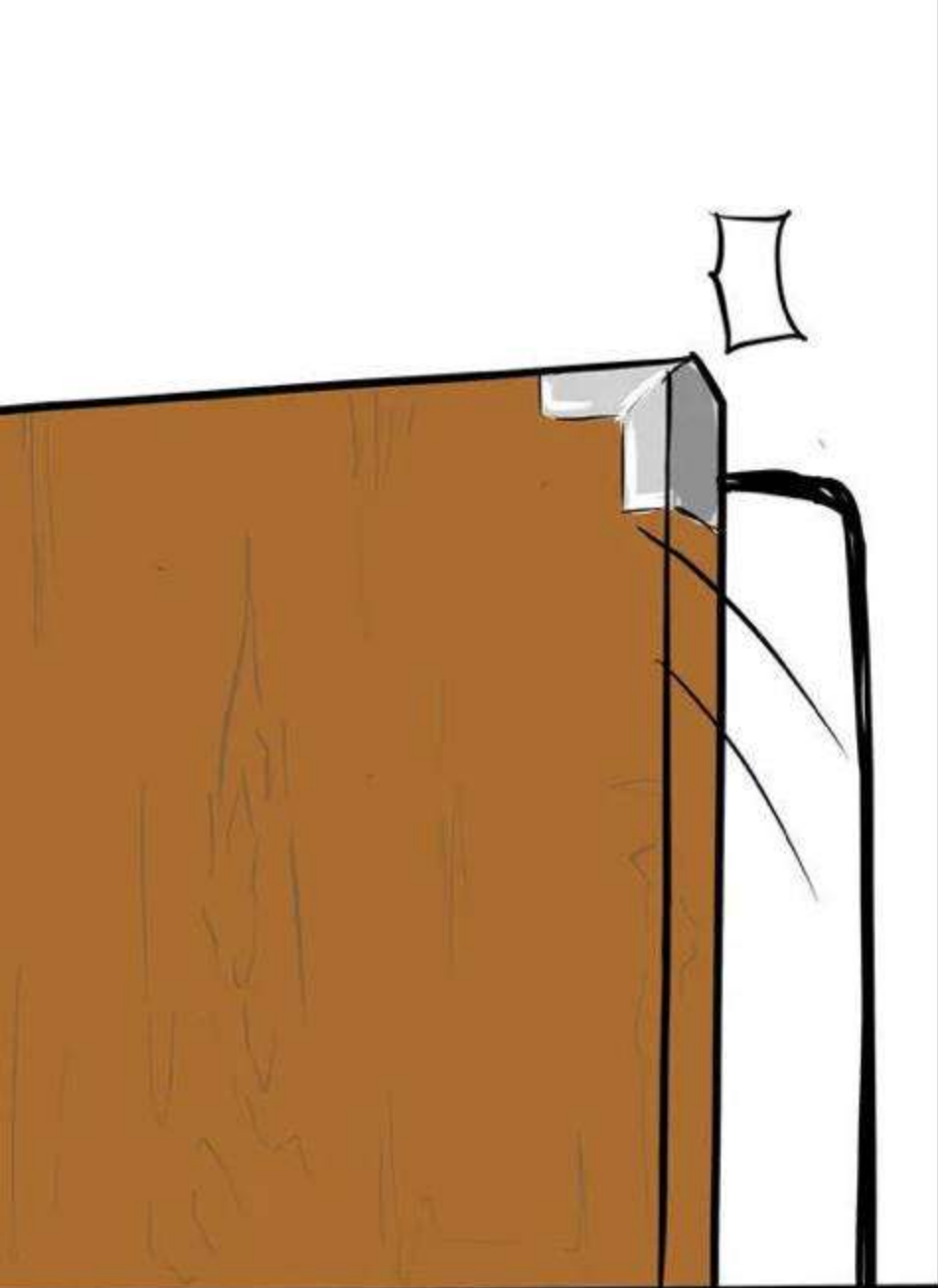




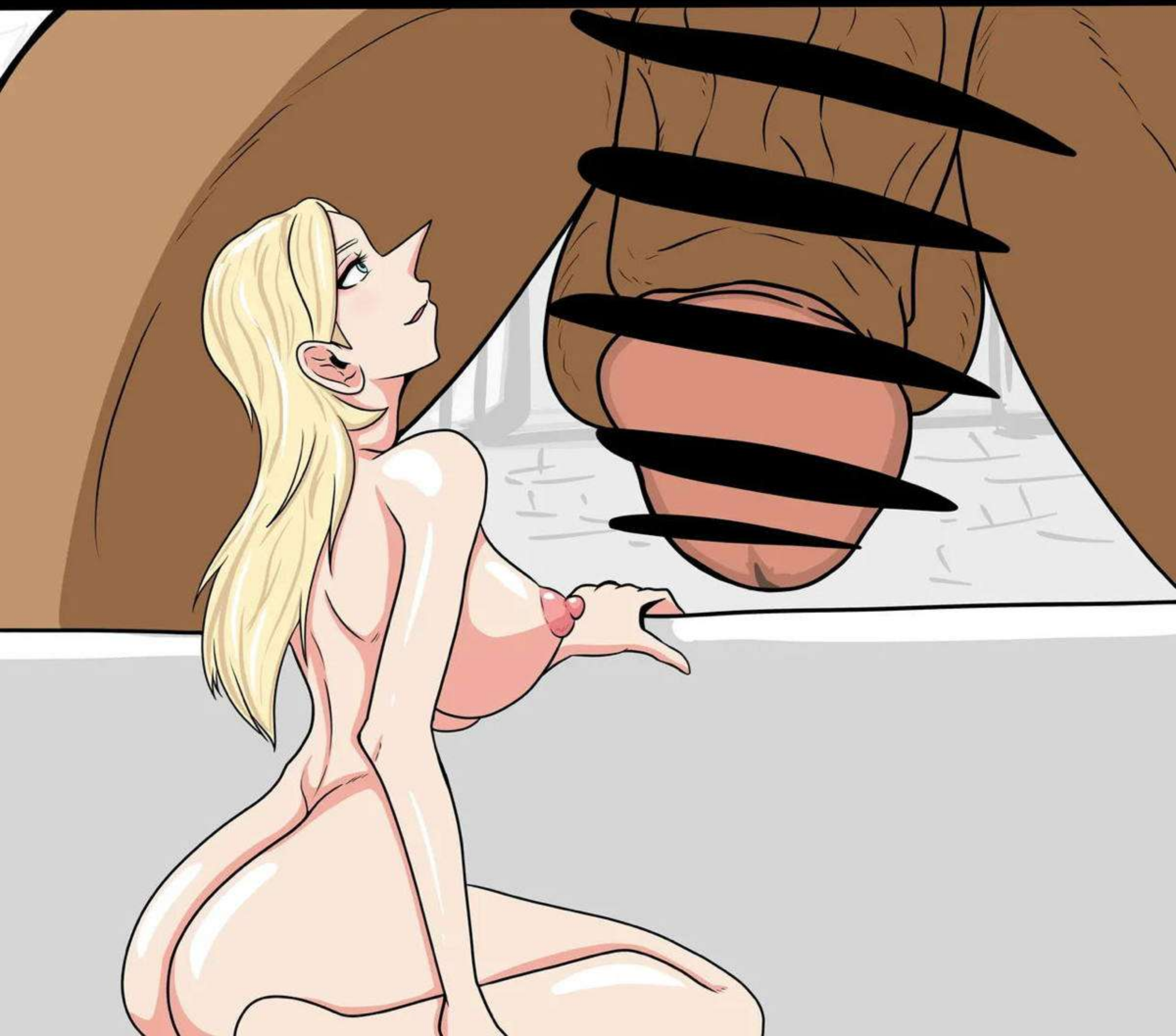




覚えているか、ヒリングよ
このダイダを仕込んだ
時の事を：



ハイ！
覚えています
あの時――



ヒリングよ、人の身で巨人の子を
成すにはこの方法しか無い…
準備はよいか？



はい…ボッス様
覚悟は出来ています
いつでもどうぞ…



ファッ
パッ
♡



アレは…そう

ボッス様のモノを受け入れる事のできない
私の体で出来る唯一の子作りでした



うむ…だがヒリング、お前ほどの
美しい女を抱けなかったのは
ワシの心に未練として残っているの
やも知れぬ…



このダイダの体より離れる為に
お前の体を…ワシに抱かせてくれ
そうすれば体をダイダに返せるかも知れん

ボッス様…

英雄色を好むと言います
この身体存分にご堪能ください





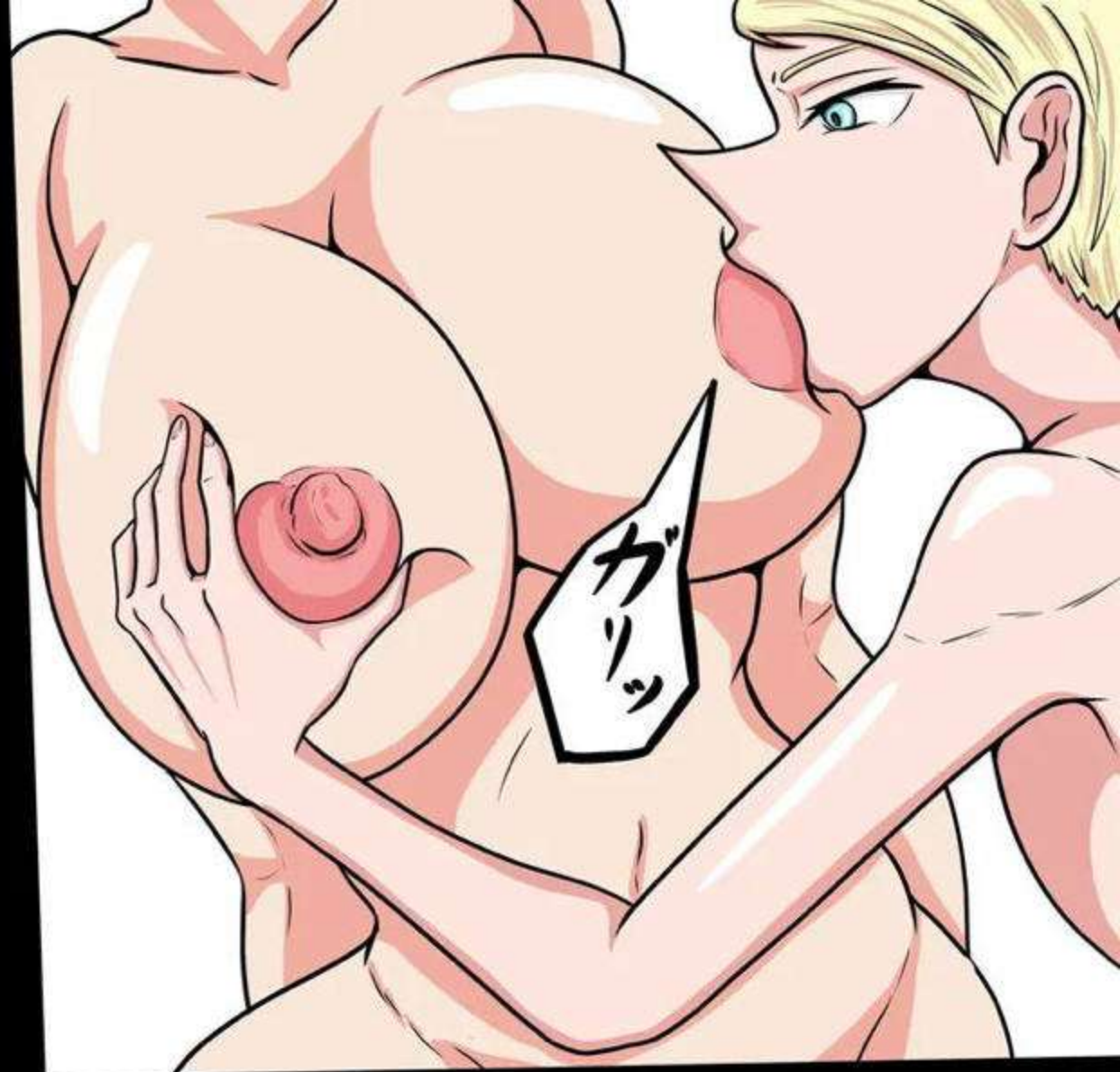
これは中々に...



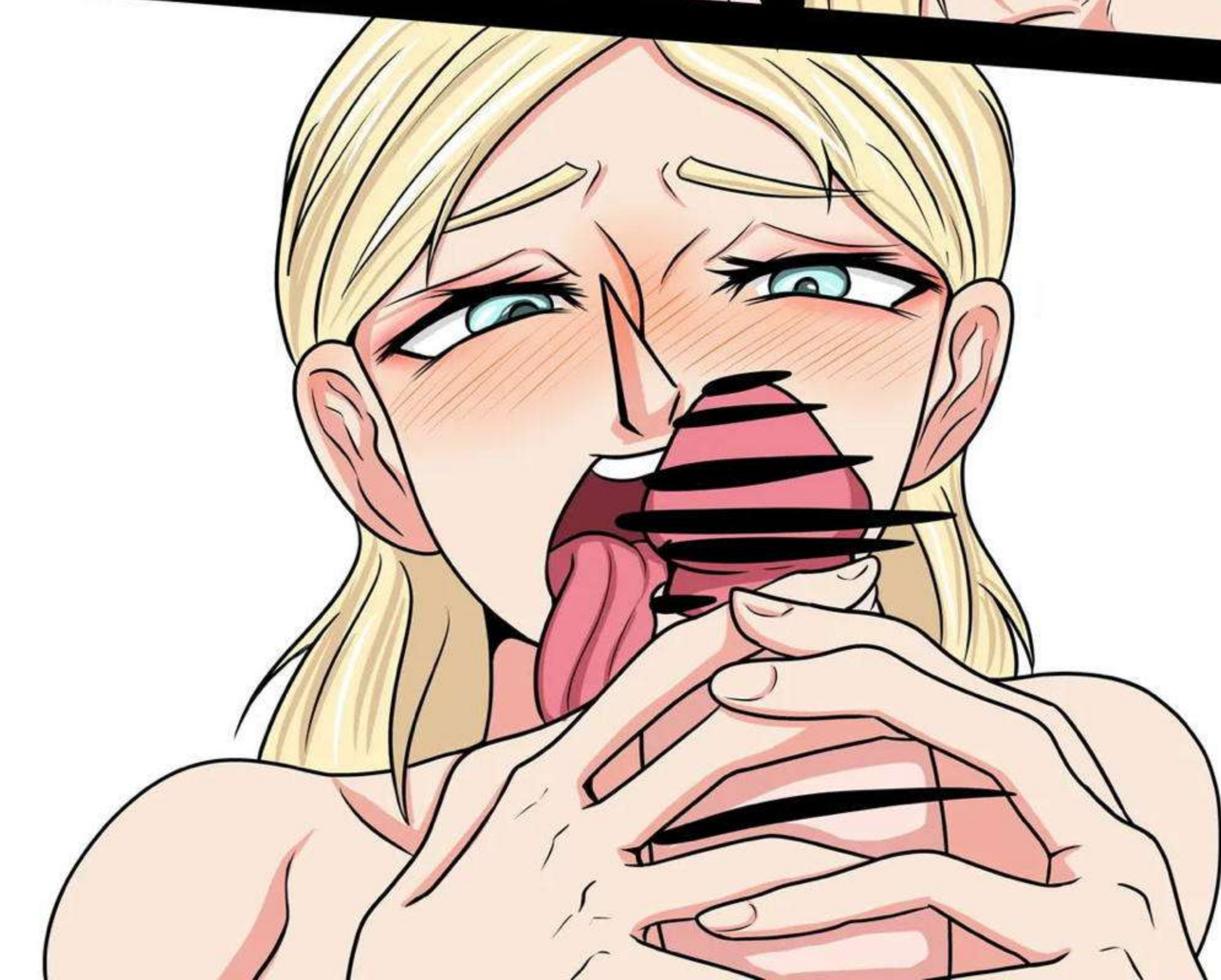
ふむ...巨人族の身では気付かなかったが...

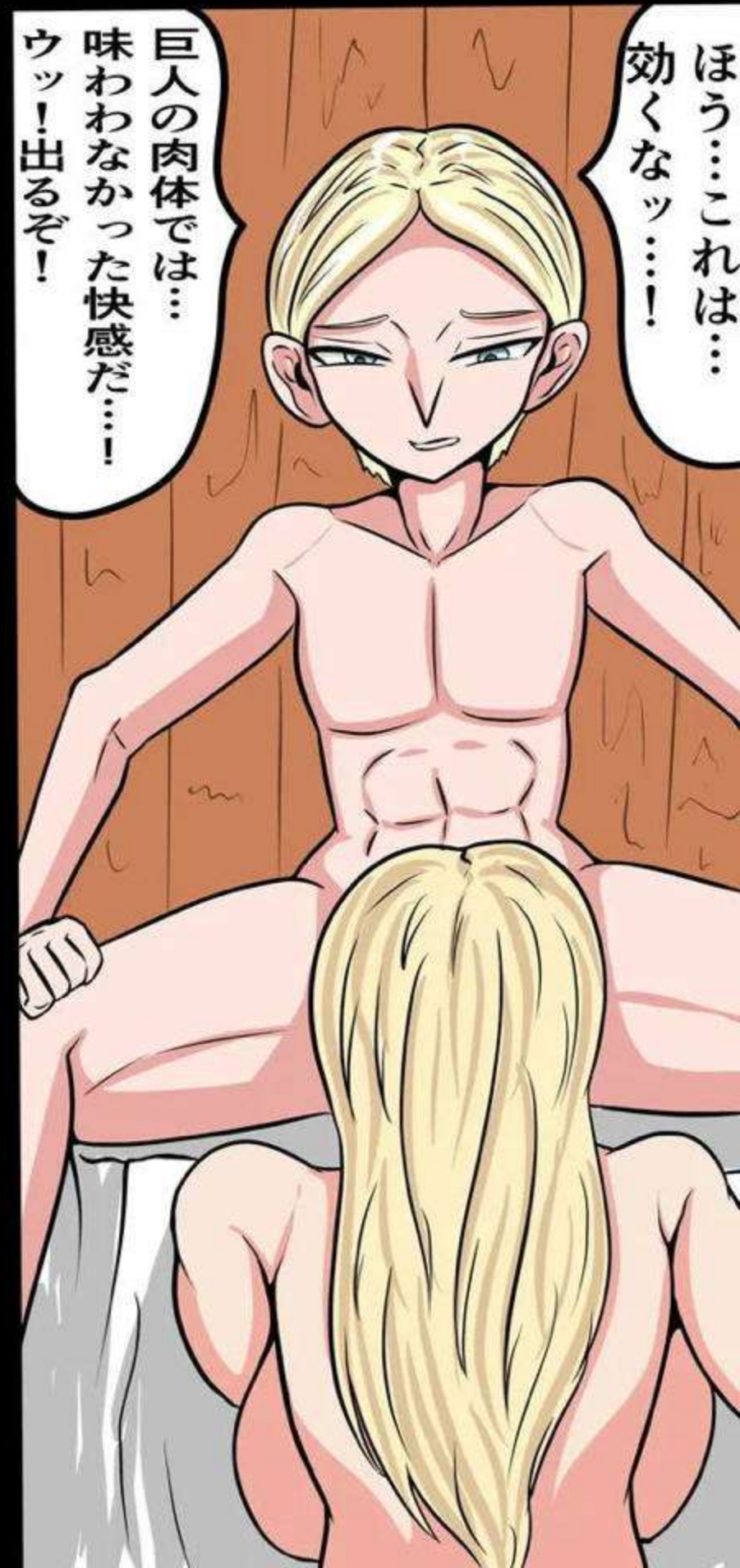
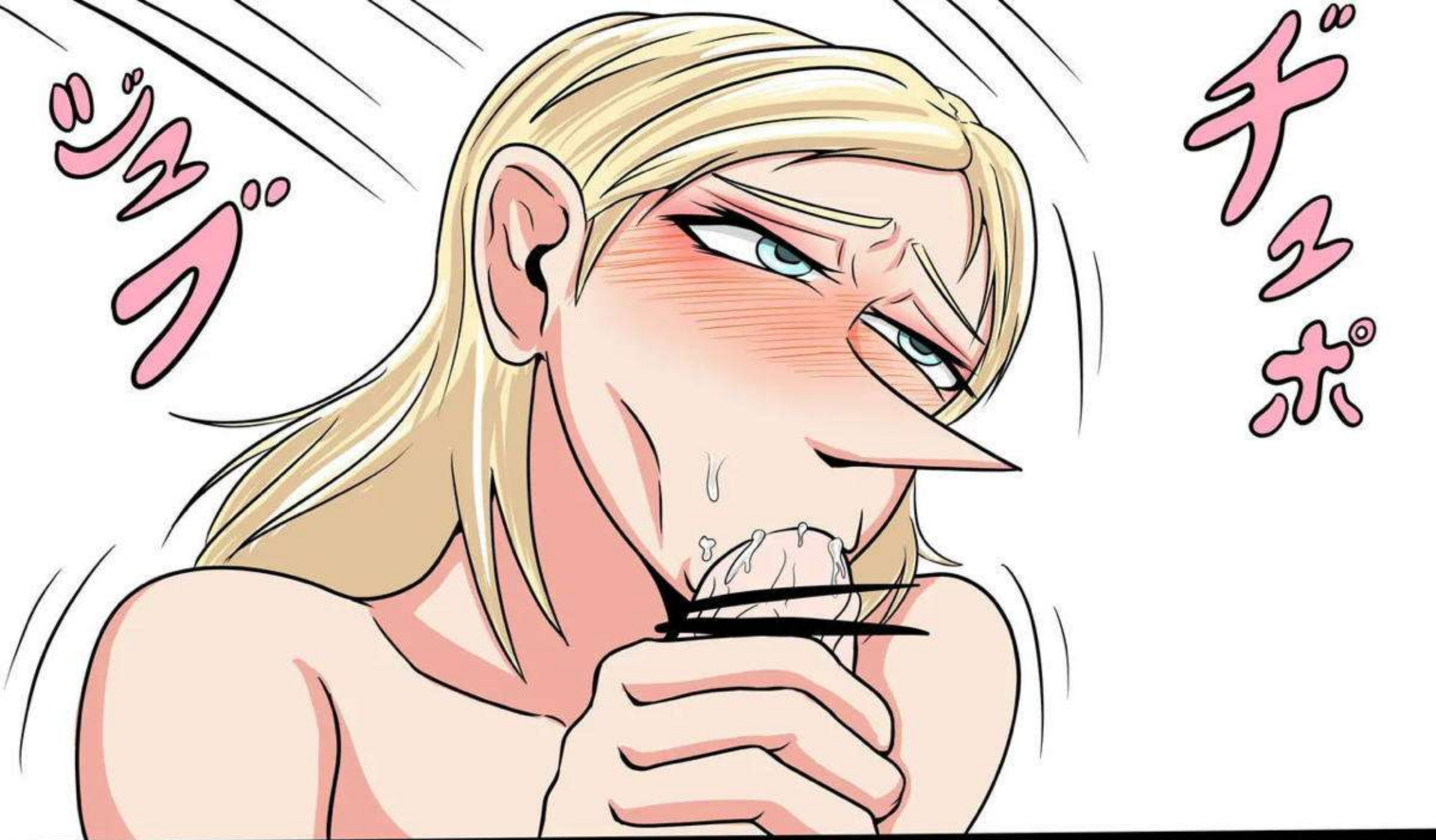


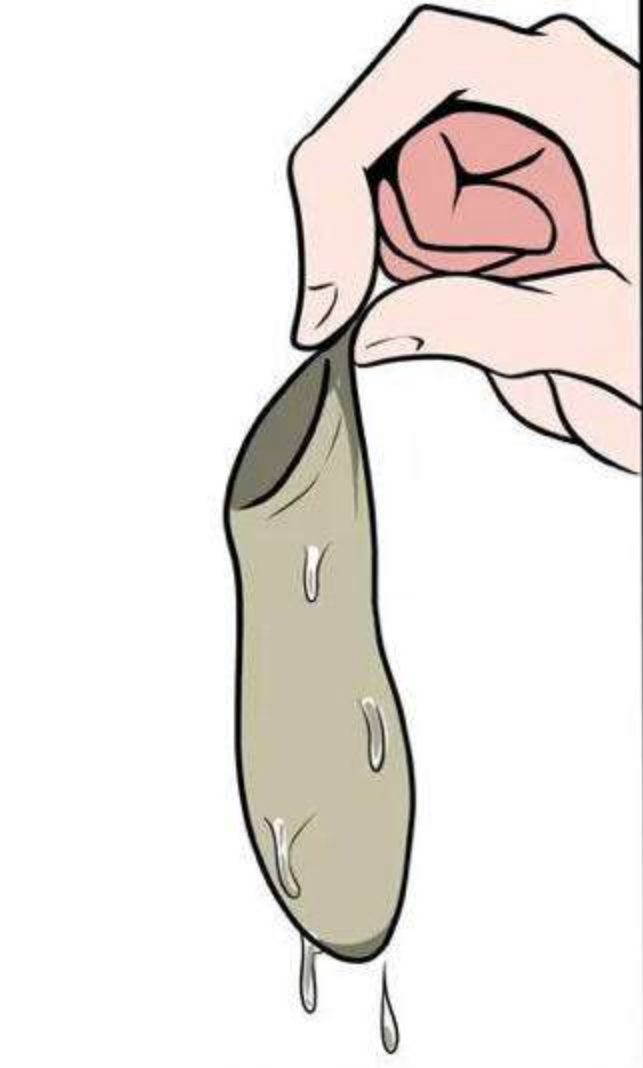
立派な乳房だな



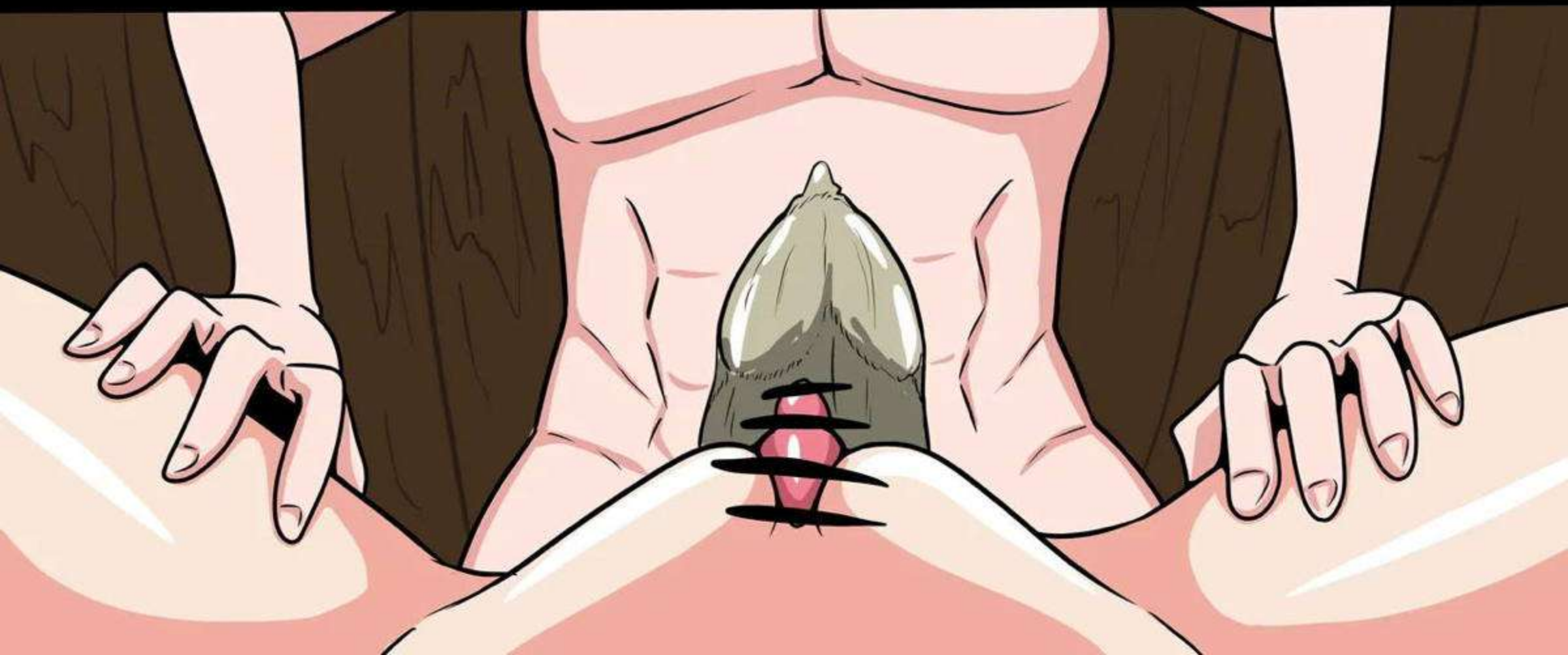




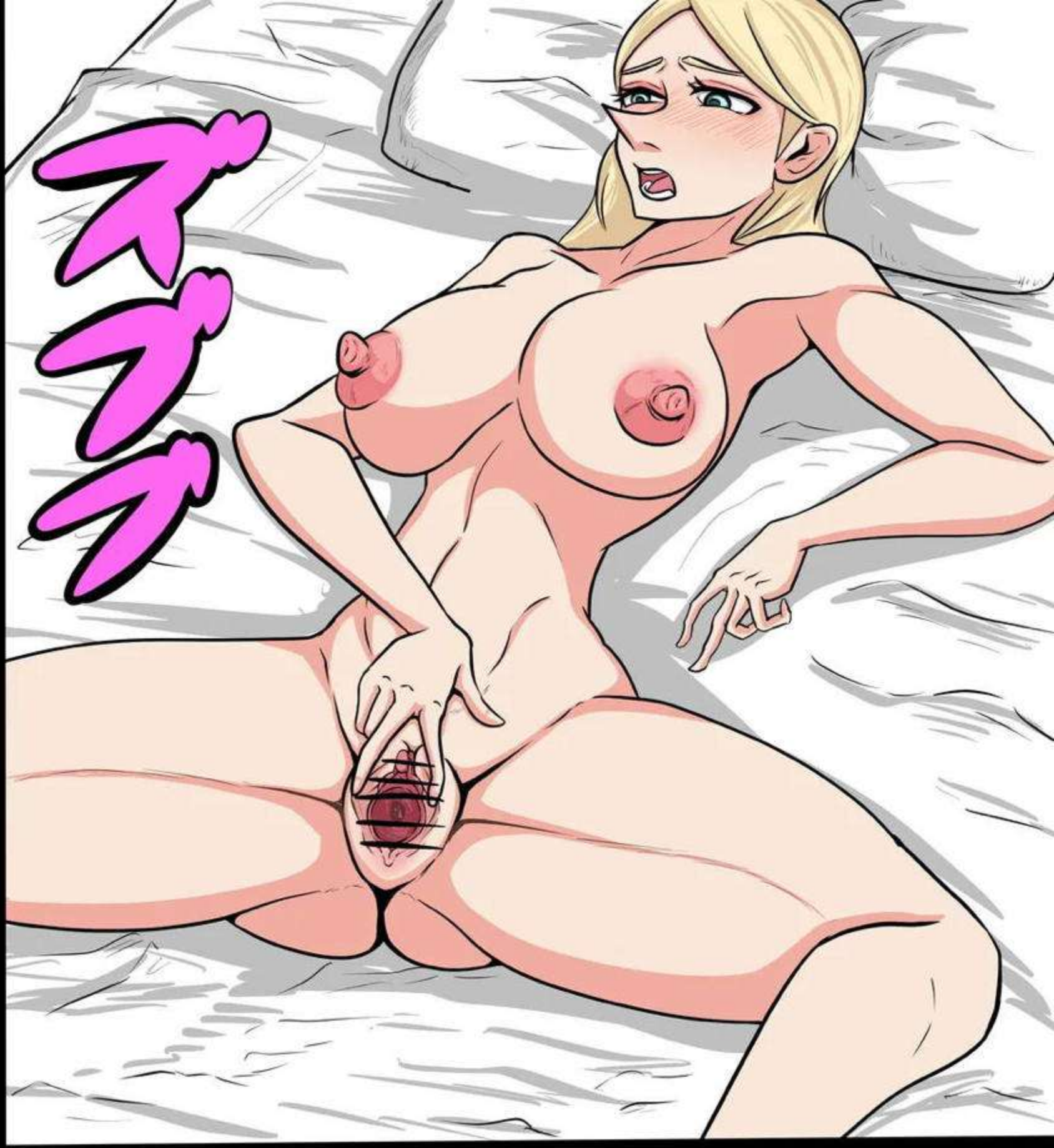




この避妊具は…
魚の浮き袋か







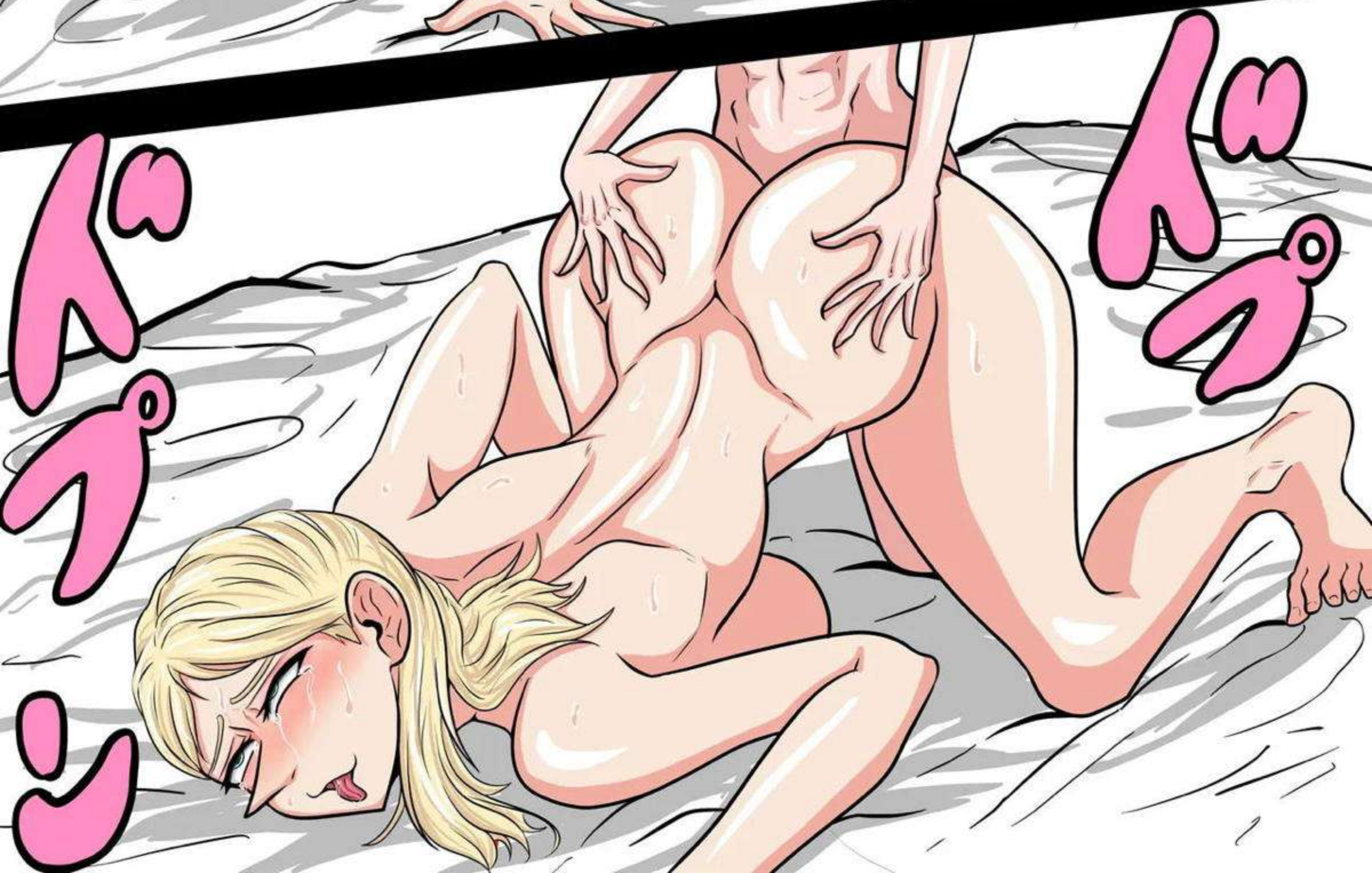
ハアハア…
お前の体は素晴らしいなヒリング
射精したばかりだと言うのに、もうお前の
体を求めている…

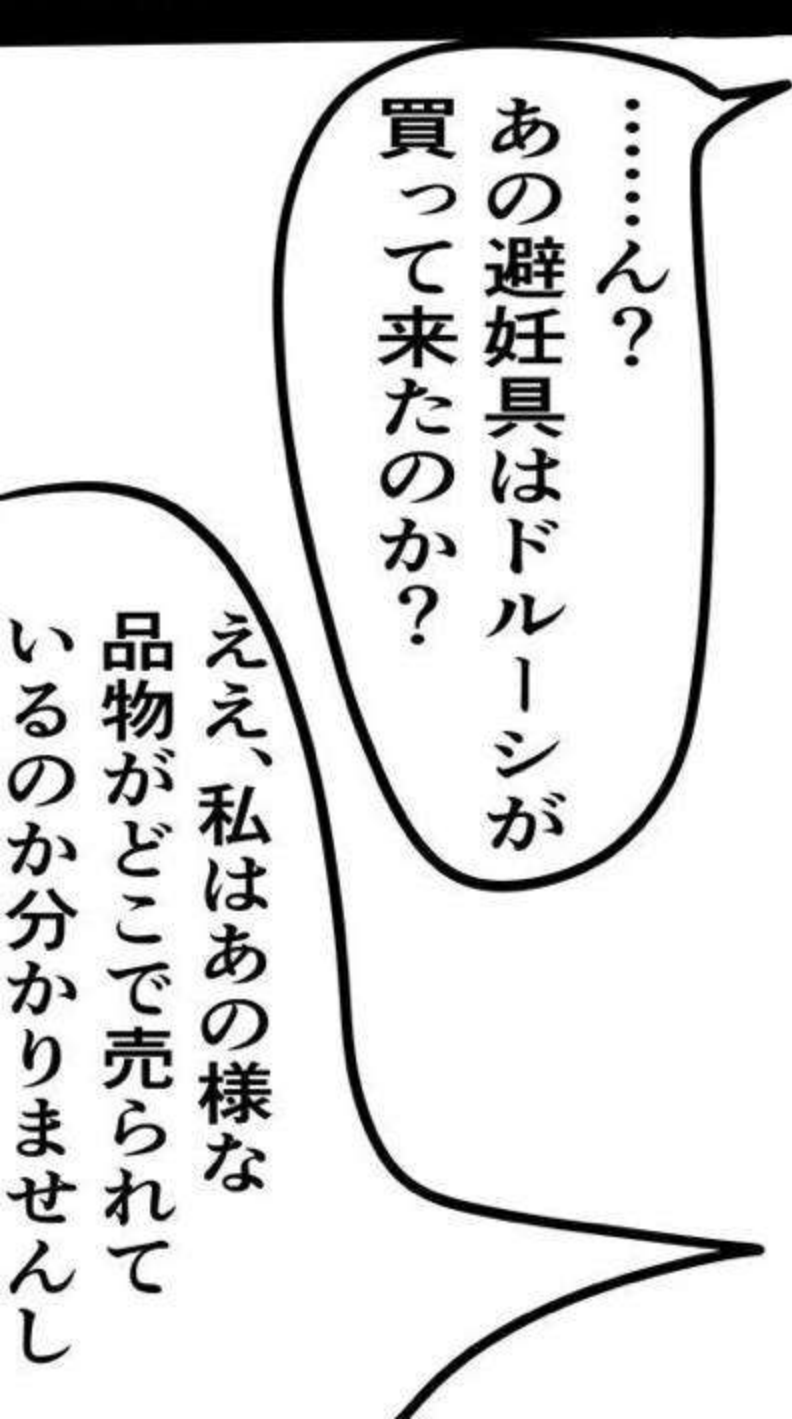


起きよ…ヒリング、ワシはまだ
満足しておらん、ダイダをこの
身体に戻したいのだろう？

ハ、ハイイ…ボツスさまあ…

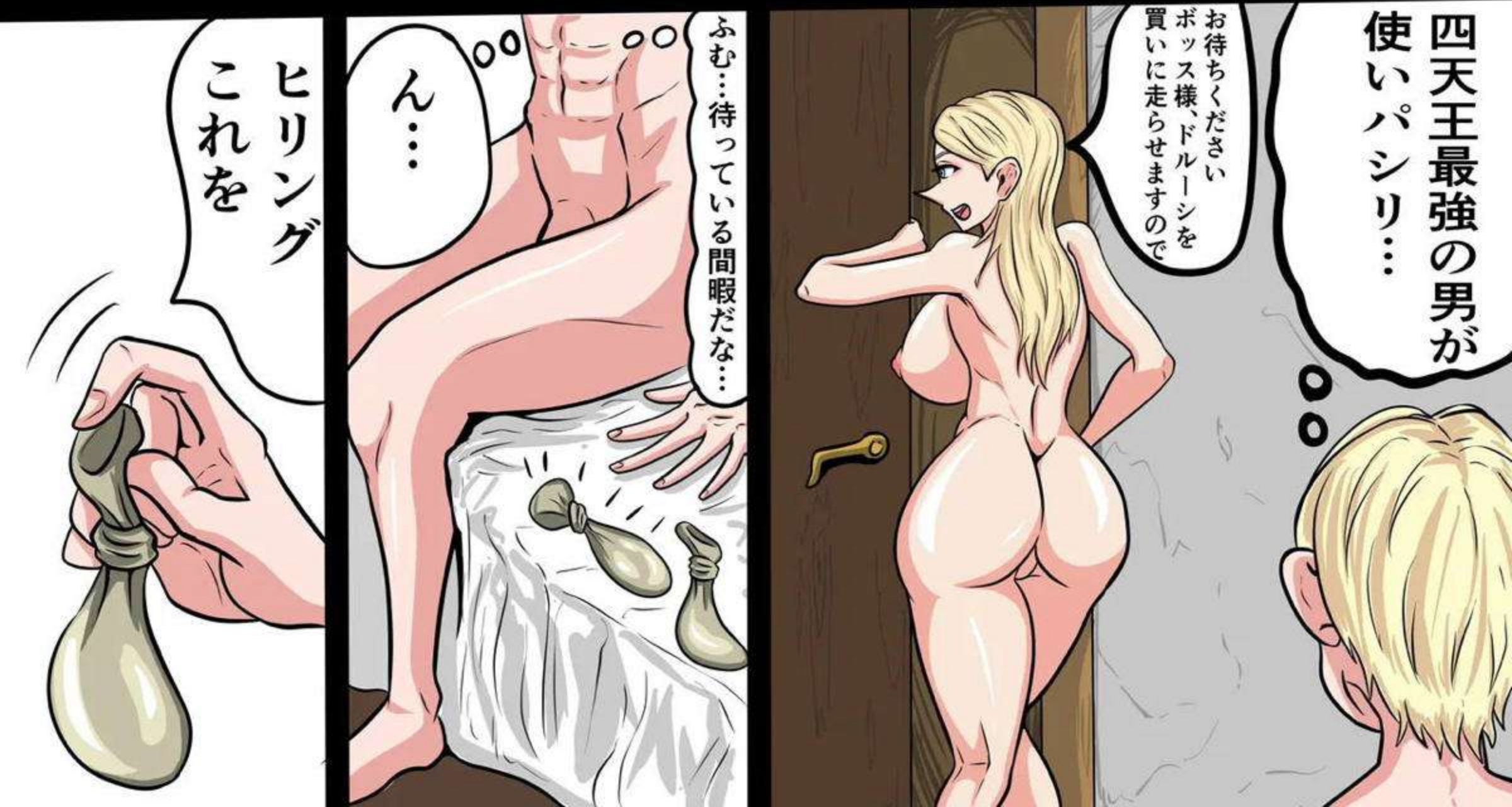








このボッス王国に、いかがわしい
お店ではないかと思い
私も付いて行きましたが普通のお店
でしたのでご安心を



もう♡ボッスさま♡お戯れを♡





親の情事とか見たくねえよ…



